

SRL 3000 般  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 男性 42 歳  
検査日 22 \* 11 \* 10 H  
受付日 22 \* 11 \* 10 H  
受付№ 990001 検査日 22 \* 11 \* 25 H

エスアールエル株式会社 般  
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
科名 内科 外来  
病棟  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

アミノインデックス®とは、血液中の各種アミノ酸濃度から、健康状態や疾病の可能性を明らかにする技術を活用した解析サービスです。がん罹患しているリスクを予測する検査が、アミノインデックス®がんリスクスクリーニングです。がん罹患している確率を算出し、AICS値として数値化しています。

AICS=アミノインデックス®がんリスクスクリーニング(AminoIndex® Cancer Screening)

項目	検査結果	AICS値		
		0.0	5.0	8.0 10.0
		ランクA	ランクB	ランクC
AICS (胃)	1.1	*		
AICS (肺)	6.2		*	
AICS (大腸)	4.0		*	
AICS (前立腺)	3.8	*		

AICSは、25歳～90歳（前立腺がんは40歳～90歳）の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

検査結果区分	結果範囲	有病率：各々のランクでの有病者数 ※
ランクA	0.0～4.9	0.03～0.07%：8,000人に2.5～5.3人
ランクB	5.0～7.9	0.13～0.21%：1,500人に1.9～3.2人
ランクC	8.0～10.0	0.40～1.02%：500人に2.0～5.1人

※ がんの一般的な有病率を0.1%（10,000人に10人）とした場合、それぞれのランクで想定される有病率を検査の感度および特異度から算定しました。

- ・AICSは、血液中のアミノ酸濃度バランスを解析することによって、がん罹患しているリスクを予測するものであり、がんの有無を直接調べる検査ではありません。従って、検査結果区分が「ランクA」でも、がん罹患していないとは言えません。また、「ランクB」や「ランクC」でも、必ずしも、がん罹患している訳ではありません。
- ・がん罹患すると共通に変化するアミノ酸があるため、ひとつの臓器ががん罹患している場合、複数のAICSの項目について「ランクB」や「ランクC」となることがあります。
- ・AICSは、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。本検査結果の解釈や必要な精密検査に関しては、医師にご相談ください。

コメント	
------	--